

高校生による歴史資料調査見学 実施概要

開催日：令和8年3月27日（金）

開催場所：（部会調査）正庁ホール（高知市丸ノ内1丁目2-20）

（職場見学）県史編さん室（高知県自治会館4階）

内容：県史編さん業務の概要の説明、部会調査見学、古文書取扱い体験、くずし字解読体験、資料撮影実演見学

参加者：高知学芸高校生8人 ※教員2名参加

【部会調査見学】

○冒頭で県史編さん事業の概要を説明。調査から本ができるまでの過程や、県史編さん事業には、県内外の大学生や大学院生など若い層も携わっていることをお伝えしました。



○2班にわかれて、調査に参加していた大学院生や学部生等から作業や調査資料の内容を聞きながら作業の見学を行いました。古文書の取扱い体験もしてもらいました。



▲調査の参加者から説明を受ける様子



▲古文書を開く体験

【職場見学】

○この日は、歴史資料調査隊の作業がなかったため、翻刻体験、資料撮影の手順説明という内容で職場見学を実施。

○翻刻体験では、くずし字辞典の使い方を説明し、R7年度実施歴史資料調査隊養成講座「史料解読編」で用いた資料を使用して実際に解読に挑戦してもらいました。

○撮影は時間の都合上、体験いただくことができなかったため、手順を説明した後、撮影の実演を見学していただきました。



▲辞書を用いて文字を調べる様子



▲資料撮影の手順説明・撮影実演

○部会調査見学後にアンケートへの記入にご協力いただきました。

いただいた感想等を一部抜粋して掲載します。

※先生を含む計9名のアンケートを集計

Q. 歴史資料調査を見学していかがでしたか？【とても楽しかった：9名】

・理由（抜粋）

●普段教科書で見る文献を身近で見られて感動した

●文献を通じて、昔の人たちを身近で感じることができて大変勉強になった

Q. この見学に、また来たいと思いますか？【すごく思う：9名】

⇒来たい方は、次どんなことをしてみたいか、教えてください

・史料の撮影：3名 ・翻刻：7名 ・民俗関係：4名 ・考古関係：1名

・その他：1名

Q. この見学を友人や先輩・後輩にお勧めしたいと思いますか？【すごく思う：7名・思う：2名】

・理由（抜粋）

●他ではできない貴重な体験ができるから

●学校では習わないことばかりなので、とても興味深いと思うから

●歴史に苦手意識のある人でも、自分の出身県なら興味を持ちやすいと思ったから

○今回は、部会調査の見学と職場見学を1日で行いました。部会調査を見ていただくことで、歴史資料調査がどのように行われているのか知っていただくことができたと思います。限られた時間の中で、翻刻の体験や撮影の様子の見学など、職場見学にも熱心に参加してくださりました。今後も長期休暇や休校日を活用して、見学いただけたらと考えております。